

岡山県・インド（プネ市等）友好提携 20 周年記念訪問団派遣業務仕様書

この仕様書は、岡山県（以下「本県」という。）が、インド（プネ市等）へ「岡山県・インド（プネ市等）友好提携 20 周年記念訪問団」を派遣する業務を委託するにあたり、内容の細目を定めるものである。

1 委託業務名

岡山県・インド（プネ市等）友好提携 20 周年記念訪問団派遣業務

2 趣旨

本県とインド（プネ市等）は平成 18 年 1 月に友好提携を締結しており、今年で 20 周年を迎えたことから、知事を団長とした訪問団を現地に派遣する。

プネ市で開催される「こんにちはプネ」への参加や、知事とマハーラーシュトラ州政府との懇談を行うことにより、本県とプネ市等の友好関係の維持強化を図ることとする。

3 派遣日程及び人数について

（1）日 程

令和 8 年 11 月 20 日（金）～ 11 月 25 日（水）

（2）参加者

8 名（予定）

4 行事の概要について

（1）プネ市

① こんにちはプネ

- ・日 時 11 月 21 日（土）夜、及び 22 日（日）夜
- ・場 所 プネ岡山友好公園

② 市内視察

- ・日 時 11 月 21 日（土）午後及び 11 月 22 日（日）午前～午後
- ・場 所 プネ市内近郊

（2）ムンバイ

① マハーラーシュトラ州政府及び州議会表敬

- ・日 時 11 月 23 日（月）午後
- ・場 所 ムンバイ市内（場所未定）

② 在ムンバイ日本国総領事表敬

- ・日 時 11 月 23 日（月）午後
- ・場 所 在ムンバイ日本国総領事館

5 委託内容

別紙日程表を参照のうえ、次の手配一式及び提案を行うこと。

(1) 航空券及び宿舎等の手配と支払

① 航空券の手配

- ・別紙日程表のとおり、航空券を8席（添乗員を除く）手配すること。なお、今回の企画提案に係る見積はビジネスクラス2席、エコノミークラス6席分（添乗員を除く）とすること。
- ・燃油サーチャージ、各空港使用料等を含んだものとする。
- ・座席は事前に指定すること。
- ・なお、提案書提出後、航空券発券までの間に、航空運賃に差額が生じる場合は変更契約で対応する。

② 乗継空港内交通の手配及び支払

- ・乗継空港内での移動について、必要に応じ専用車を手配すること。

③ インド国内交通の手配及び支払

- ・現地では次のとおり専用車を1台手配すること。
 - ア ドライバー、ドライバーへのチップ、有料道路通行料、駐車料金を含める。
 - イ ドライバー、添乗員を除き8名程度の乗車及び人数分のスーツケース等の積載が可能であること。
 - ウ 視察時には日本語ガイドが同乗すること。
 - エ 車両については、比較的新しく整備の行き届いた機材を手配すること。
 - オ 長距離移動の際、車両故障等の不測の事態に備え、迅速に代替車両や緊急対応が可能な体制を構築しておくこと。

④ 宿舎の手配及び支払

- ・デラックスクラス以上2室、スタンダードクラス以上6室（添乗員を除く）をそれぞれの宿泊地で同一宿舎内に予約し、チェックインにかかる便宜供与の手配、デポジット提供、代金支払及び精算を行うこと。
 - ※設定のない場合等、やむを得ない場合はこの限りではない。
- ・宿泊にあたっては朝食付きとすること。
- ・外国人の受入実績が豊富で、衛生管理が徹底されている場所を厳選すること。
- ・行事や表敬訪問先へのアクセスが良い場所を提案すること。
- ・提案書には宿舎の概要がわかる資料を添付すること。

(2) 食事の手配と支払

- ・11月21日（土）から24日（火）までの昼食及び夕食会場を手配すること。
 - なお、食事費用については、職員負担とするため、委託料には含めない。
- ・11月21日（土）及び24日（火）の空港内での食事については、契約後に別途協議すること。
- ・食事会場に係る従業員へのチップを委託料に含めること。

- ・外国人の受入実績が豊富で、衛生管理が徹底されている場所を厳選すること。
- ・全行程を通じ、常に信頼できるメーカー製の未開封ボトル入り飲料水（ミネラルウォーター）を十分に確保し、車両内および行事会場にて提供すること。
- ・提案書には、食事場所の概要が分かる資料を添付すること。

（３）添乗員等の確保

- ・期間及び人数 １１月２０日（金）～１１月２５日（水） １名同行
- ・訪問団の岡山出発から岡山帰着までの全行程を同行すること。
- ・訪問団と同一宿舎内に宿泊すること。
- ・海外での添乗経験が豊富な者であること。
- ・添乗員に係る航空券、乗車券、宿泊代（朝食含む）は委託料に含めること。

（４）行事・視察の手配

① 「こんにちはプネ」における岡山県ブース対応

- ・日 時 １１月２１日（土）夜及び２２日（日）夜
- ・場 所 プネ岡山友好公園
- ・内 容 県特産品や観光資源等を紹介する岡山県ブースの設営、撤去、来客者への対応等を行う人員を１名以上手配すること。なお、当該人員は現地語及び英語に精通し、来場者に対し本県の観光資源や特産品の魅力を積極的に PR できるコミュニケーション能力を有する者とする。また、日本語による意思疎通が可能であればより望ましい。

② 視察（プネ市）

- ・日 時 １１月２１日（土）午後及び２２日（日）午前～午後
- ・場 所 プネ市近郊
- ・インドの産業や文化など、今後の県政運営の参考となる視察の提案を行うこと。
- ・入場料等が生じる場合は、委託費に含めること。

（５）通訳の手配

- ・上記４（１）①、②（プネ市）及び（２）①（ムンバイ）の各日程期間中に必要となる訪問団の通訳をそれぞれ１名ずつ手配すること。
- ・手配する通訳は可能な限り同時通訳可能レベルとすること。

（６）現地での通信手段の確保

- ・現地での通信手段を確保するため、添乗員を除き８名分のモバイルルーターの手配を行うこと。

（７）出入国手続き支援

- ・ビザ発行、入国カード申請手続きを代行すること。
- ・手数料は委託料に含めること。
- ・その他出国、入国時の空港での動線確認など、必要な便宜を図ること。

（８）安全対策の提案

- ・全行程を通じた安全対策について提案を行うこと。（海外旅行保険等）

- ・インドにおける衛生環境（飲食物・水）、交通渋滞、電力・通信インフラの不安定さ等のリスクを十分に認識し、訪問団の健康と安全を最優先した手配を行うこと。特に食中毒対策および車両故障時の代替案については、提案書において具体的な対応策を提示すること。

（９）その他

- ・訪問日程の円滑な進行を図るため、事前予約や一行を代表しての代金支払い、事後精算業務等に配慮すること。なお、現地で発生した費用の精算にあたり、証拠書類（領収書等）が外国語で記載されている場合は、受託者の責任において日本語訳を付すこと。

6 委託期間

契約締結の日から令和9年1月29日（金）

7 委託料限度額

10,674,466 円以内（消費税及び地方消費税を含む）

8 変更・追加

今後、委託内容に変更・追加がある場合、別途協議の上、変更契約で対応する。

9 その他の留意事項

- ・受託者は、上記6に示す期限までに実施業務について完了報告書を提出しなければならない。
- ・当業務の実施、その他これに関連又は付随して知り得た情報を第三者に漏洩してはならない。

別紙 日程表(案)

日時・移動手段			陸路移動	留意事項
11/20(金)	JST			
	12:20		岡山空港発【JL236】	
	13:40		羽田空港着	
	16:30		羽田空港発【リムジンバス】	
	18:00		成田空港着	
	20:40		成田空港発【JL749】	〈機内泊〉
11/21(土)	IST			
	3:00		デリー空港着	
	5:40		デリー空港発【JL9703】	
	7:50		プネ空港着	専用車にて移動
	9:00		ホテルチェックイン	
	12:00		昼食	
	13:00		市内視察	
	16:00		ホテル着	
	16:30		ホテル発	
	17:00		プネ岡山友好公園着	
	17:00	～20:00	こんにちはプネ	〈プネ市泊〉
11/22(日)	8:30		朝食〈ホテル〉	
	午前		市内視察	
	12:00		昼食〈市内〉	
	午後		市内視察	
	16:30		ホテル発	
	17:00		プネ岡山友好公園着	
	17:00	～20:00	こんにちはプネ	〈プネ市泊〉
11/23(月)	8:00		朝食〈ホテル〉	
	9:00		ホテル発	専用車にて移動 (4時間)
	13:00		ムンバイ市内着	
	13:00		昼食〈市内〉	
	14:00～		(P)マハーラーシュトラ州政府表敬訪問	
			(P)マハーラーシュトラ州議会表敬訪問	
			(P)在ムンバイ日本国総領事館表敬訪問	〈ムンバイ泊〉
11/24(火)	8:00		朝食〈ホテル〉	
	12:00		ホテル発	専用車にて移動
	13:00		ムンバイ空港着	
	14:30		ムンバイ空港発【JL9268】	
	16:40		デリー空港着	
	19:55		デリー空港発【JL030】	〈機内泊〉
11/25(水)	JST			
	6:40		羽田空港着	
	8:15		羽田空港発【JL231】	
	9:30		岡山空港着	